



五番町だより No.8

令和8年2月1日 大門五番町分館



カラーは、QRコードから
塩尻市の掲示板・回覧板へ

新しい年を迎え、厳しい寒さが続いておりますが、区民の皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。今年度の活動も大詰めを迎える新しい年度に向けた計画も進む中で、年末から年始にかけて行った行事を紹介いたします。

▶ 12月20日（土） しめ縄・リース手作り体験会（お餅つき）

五番町公民館において、「しめ縄・リース手作り体験会」を行いました。

参加の事前予約が少なく心配いたしましたが、当日は役員を含めて区民や子ども達が50人近く集まり、一時はてんてこ舞いでしたがとても賑やかに行うことができました。

役員の発案で、初めて正月用の鏡餅づくりを行いました。そのため餅つきも併せて行いましたが、もち米は地元産を区民から安く提供いただき、鏡もちづくりで残ったお餅は、おしごやきなこ餅として参加者のお腹を満たしてくれました。

しめ縄づくりで初めての鏡餅づくり。

子ども達は初めての体験となりました。

一臼目は、寒い朝の冷えた臼であったため、餅は直ぐに冷えてしまい、思った形にならず悪戦苦闘！

しかし、二臼目の機械でついたお餅はアツアツで、これが見事に鏡餅の造形に…。学びました。



おじいちゃんに教わりながら、親子でしめ縄づくり。

分館では、しめ縄づくりなどが、おじいちゃん・おばあちゃん→両親→子どもへと伝承されることを期待しています。

しめ縄にリースづくりを加えて、子ども達に大人気！

世界に一つのしめ縄リースが、玄関に飾られたご家庭も多かったことでしょう。



▶ 令和8年1月3日（土） 五番町新年祝賀会

60年に1回めぐる丙午（ひのえうま）の年頭に行われた祝賀会に、区民の皆様はじめ各団体や区・分館・子ども会育成会の役員27人が参加しました。

区内の安心・安全を祈願し、益々の発展を祈念して終始和やかな雰囲気で、今年からの五番町を語り合いました。



▶ 1月12日（月） 成人の日 三九郎・6年生を送る会

西小学校グラウンドにて三九郎が実施されました。

天候の心配もありましたが、小学校PTA役員が主体となり松飾りやしめ縄を集め、区・分館、子ども会育成会、五泉會の皆さん等の区民有志が協力し合って、今回も2基の大きなやぐらを建てて焚き上げを行い、一年間の無病息災を祈りました。

三九郎の後、公民館において小学校PTA役員が準備した「あったかうどん」をいただいた後「6年生を送る会」が行われました。3月で小学校卒業となる6年生を中心に、5年生が企画進行して様々なイベントゲームが行われ、思いやりに包まれた楽しい会ができました。

大小2つのやぐら



AM10:00

6年生により点火



お焚き上げ



AM11:15頃

繭玉を焼いて食べて
「虫歯にならない」「一年
病気をしない」ようにと
願う。



PM1:00

5年生の司会進行で、頑張つ
てきた6年生皆さんへの「送る
会」が始まり、下級生全員で
「ありがとう」を連呼！

区民の皆さまのご理解とご協力のお陰により、令和7年度の区・分館活動が無事に
終わりを迎えつつあり心より感謝申し上げます。 【令和7年度 区・分館役員一同】